

事業所名 りんごの樹

	質問	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	改善点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	☆部屋の広さをいかして、子どもたちに落ち着いて過ごせるように部屋わけをしている。	指導訓練室等は、法律の規定の基準を守ったスペースを確保している。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	4	1	☆避難訓練の時に全員で避難することがむずかしい。 △避難等、緊急時の対応に不安あり。常に他の社員と連携をとる練習が必要。	法律の規定は、10人に対して2名のスタッフだが、それ以上にスタッフを配置している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	6	0	△階段に手すりはある。十分に備わっていると思う。	建物が2階のため、階段を登らなければいけない環境である。部屋は、バリアフリーになっている。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	3	1	△毎日の打ち合わせ、反省が時間をとって行われている。	毎日、午前中に振り返りと打ち合わせを行っている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用す等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	4	1	△計画書作成、懇談時には調査を行っているのよいと思う。	来年度に向けて、実施予定
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4	1		来年度に向けて、実施予定
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	1		現在は、第三者による外部評価は行っていない。今後、検討している。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	△たくさん研修機会が用意されている。	
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービスを作成しているか	4	3	0	□活動内容を考える際は、子どもと保護者のニーズを考えながら工夫していくようにしている。	計画を作成時には、保護者と面談をして、保護者ニーズと課題を分析して、作成している。
	⑩ 子どもの適性行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	1	□標準化されたアセスメントツールは使用していないので使っていきたい。	年に1度アセスメントの内容を法人内でも検討している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	△打ち合わせ時間がありチームで話し合っている。	1日の担当者を決めて、立案。その後、全スタッフに内容の確認を行っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	□長期(1ヶ月等)にわたって同じ活動内容にして大きな物を作成したりする場合もある。その際の役割が固定化しないようにしていきたい。 △様々な内容を取り入れるようにしている。	活動内容が同じにならないように、工夫を行っている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4	0	□課題を設定した上で、その時の子どもの状況に合わせて臨機応変に対応している。 △支援できる時間、子どもの屋の状況に応じて支援内容を変更している。	長期休みは、打ち合わせの時間を確保することも難しい。短時間で打ち合わせのため、細部までできていないため、今後、どのように時間を設けるのか現在、検討している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組合せて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	1	□行事前で子どもたちが不安定な場合等、利用者の状況に合わせて工夫して活動を行っている。	その日の子どもの体調等を見て、活動の変更等もしている。

事業所名 りんごの樹

	質問	はい			どちらとも いえない			いいえ	ご意見	改善点
		はい	どちらとも いえない	いいえ						
提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0					
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	2	0	□その日のうちに集し打ち合わせをする時間がない時は、次の日の打ち合わせ時に振り返りを行っている。 △翌日へ打ち合わせ時間に行い、気になった点を話合っている。			次の日の打ち合わせ時に、話し合う場を設けている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	0	□打ち合わせ等で話した事を記録し、行っている支援や、今後行う支援に活かせるようにしている。 △記録を確実にとり、次につなげているかはよくわからない。			業務日誌にその日の内容を記入し、検証・改善ができています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	□モニタリング会議は月に1回行い意見を出している。 △モニタリングを行い、チームで話し合い確認している。			半年に一度、モニタリングと会議を行い、計画について話し合う場を設けている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2	5	0					ガイドラインと子供たちの様子を見ながら、支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもともふさわしい者が参画しているか	5	2	0	△児発管、主任が状況に応じて出席している。				
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	△大きなそごにならないよう慎重に行っている。				必要に応じて、学校側と話し合いの場を設けている。基本、送迎時に、お子さんの様子等を確認することができています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	0	△主治医、医療機関が定まっている。				現在、医療的ケアが必要なお子さんがいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	△連絡がとれる状態にあり、必要に応じて電話相談している。				当法人を利用しているお子さんが、そのままの流れでの利用に至ることが多く、必要に応じて、情報共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の上表を提供する等しているか	3	4	0					障がい福祉サービス事業所への移行時、相談支援事業所と一緒に情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	1					研修等のお知らせがあれば、事業所内で検討して、研修に参加することができています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	2	△独自に地域との関わりがある。				お祭り時や、中花町の子ども会のイベント時に合同で参加を行っているが、まだまだ、交流の機会は少ない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	0	△幹部は積極的に参画しスタッフも協力している。				研修会や、部会の内容に応じて、担当者が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	□送迎時等、子どもの状況や、今の課題が何で、どのような支援を行い結果どうだったか等をお話している。話をきく時もある。 △送迎時、後等、連絡を取り合える状況にある。			送迎時や、懇談時にお子さんの様子や、成長したことを保護者の方に伝えていく。それと同時に今度の目標も共有し、自宅でも協力をしていただけるように話をしている。	

事業所名 りんごの樹

	質問	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	改善点
	⑲ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	1		保護者の方から相談があると、こうしたほうが良いのでは？と言うアドバイスを行ったりしているが、施設側から積極的なアドバイスは行っていない。
保護者への説明責任等	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	3	0		契約時に説明を行っている。また、後日、分からないことが出てきたときにも対応を行っている。
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	4	0		他事業所と連携を図って支援を行っている。
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	1	△現状、放課後デイとして提供はできていないが、保護者も忙しい中でそのようなものが必要なのかよくわからない。	保護者会などは設けていない。今後、検討を行っていく。
	㉓ 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	4	0	☆しっかりできている。保護者にくわしく話を聞いてから、所長に報告をする。 △責任者を中心として対応できている。問題が大きくなった場面もあった。 ×自分なりのていねいな対応はしているつもりではありますが正しい対応が行えているか自信がありません。	苦情には、すぐに対応できる体制を整えている。
	㉔ 定期的に開放等を発行し、活動概要や行事予定、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	6	0	□アシスト通信を配布したり、台風の際などお知らせを配布している。	HPを新しくしたため、今後、ブログ等を使って、お知らせを行っていく。
	㉕ 個人情報に十分注意しているか	6	1	0		
	㉖ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	3	0		その日の様子等は送迎時に伝えて、保護者とも意思疎通を図っている。また、気になることがあれば、その日のうちに電話連絡を行い、保護者の方に伝えている。
	㉗ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	0	□地域の方と”ふれあい祭り”を催している。 △地域に事業所の一部を開放する日が設けられている。地域と事業所の活動が年1回ある。	法人で、月に1度のサロンの日と、年に一度のお祭り等を行っている。
	非常時の対応	㉘ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	△マニュアルが設定されている。
㉙ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		7	0	0	☆避難訓練を事業で行っている。 □毎月必ず避難訓練を行っている。 △定期的に訓練が子どもを交えて行われている。	
㉚ 虐待を防止するため、職員の研修期間を確保する等、適切な対応をしているか。		5	2	0	☆打ち合わせの時にしっかり話しをしている。 △法律執行に伴い、更なる研修が行われた。	職場内研修や全体会議の中で話し合いの場を設けている。
㉛ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		2	5	0	☆保護者にしっかり様子を伝えている。 □パニック時など、腕をつかんでた他傷行為を止める等の際、計画書に記載し、保護者に説明している。	身体拘束を行わなければならない事例が現在ない。今後、利用者の状況により、ある場合には、保護者の方と事前に話し合いの場を設けて、説明を行っていく。
㉜ 食物アレルギーのある子どもについて、意思の指示書に基づく対応がされているか		5	2	0	△親からの指示を守って対応している。医師→親→事業所はできている。	アセスメントの中で、食物アレルギーの確認をし、除去を行っている。

事業所名

りんごの樹

	質問	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	改善点
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	3	4	0	△確認したことはない。	ヒヤリハットを作成しているが、件数が少ない。気づいたら、記入し共有を行っていく。